

平成26年度北区運営の総括表

基本方針	26年度重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
1 区制60周年を見据えた、 区民参加・協働によるまちづくり	北区民まちづくり提案支援事業の充実	30事業以上の提案	32事業について提案。25事業の応募があり、うち24事業を採択した。	地域力推進室
	①北区民まちづくり会議の再編	広範な主体の参画	学識者をはじめ学区や各種団体、農林商業者、子育て世代など広範な主体が参画する会議に再編。全体会議2回、部会（「福祉・中山間」、「文化・観光」、「環境・都市デザイン」、「大学・まちづくり」）を各2回、ワークショップを2回開催した。	地域力推進室
	②北区民ふれあい事業の見直しと充実	地域コミュニティの活性化に向けた幅広い区民による運営と参加により3事業を実施	ふれあいまつり（6月開催、参加者約15,000人）、北区魅力再発見事業（10月開催、参加者82人）、文化フェスティバル（1月開催、参加者約2,000人）の開催により幅広い年齢層の参加者に対して相互のふれあいの場を提供した。	地域力推進室
	③北山三学区のまちづくり支援	「北山三学区まちづくりビジョン」の実現に向けた地域住民の合意形成	「北山三学区まちづくりビジョン」の実現に向けたまちづくり活動支援を各学区において実施した。 （小野郷）空き家を活用した移住者受入体制の整備（中川）外部交流を促進し、産業につなげていくための交流イベントの実施強化 （雲ヶ畑）外部交流イベントの集客力及び企画の強化	地域力推進室
	（大学連携事業） ④コミュニティラジオ開局に向けた検討調査	運営体制や事業の見通しのプランを作成	京都市北部コミュニティ放送（仮称）設立準備会（6回開催）において、運営形態や番組編成等の具体的な検討を行った。	地域力推進室
	（大学連携事業） ⑤柘野地域における公共交通利用促進に向けたMM(モビリティ・マネジメント)の実施	・ワークショップの開催 ・公共交通利用促進のための「お出かけマップ」の作成	・柘野地域・バス利用促進ワークショップを開催（第1回7月、第2回8月）した。 ・柘野地域・市バス特37号沿線お出かけマップ・ニュースレターの作成・配布（11月発行4,000部）した。	地域力推進室
	（大学連携事業） ⑥北区つながるワークショップの実施	北区民まちづくり提案支援制度採択事業の継続を目指して3回開催	・4回開催（7月、9月、12月、2月）、延べ参加者189人。 ・平成25年度のワークショップで生まれた2団体が支援制度を活用し、また、ワークショップでイベントの告知を行うなどして、活動を継続・充実させた。	地域力推進室
	⑦北区の地域力を結集した安心安全のまちづくり事業の推進	予防に重点を置いた安心安全のまちづくりのパンフレットの作成と配布	パンフレット「みんなでつくる安心・安全なまち北区」を作成し（2,000部）、地域・区役所・警察・消防が一体となって北区の安全課題の解決を目指す「北区安心安全ネットワーク会議」等において周知した。	地域力推進室
	⑧地域防災力の向上	実践的な防災訓練等を5学区で実施	8学区で避難所運営訓練等を実施した。	地域力推進室

基本方針		26年度重点取組				
		取組名	目標	実績	所属等	
1 区制60周年を見据えた、区民参加・協働によるまちづくり	その他重点取組	1	北区つながるサポーター（仮称）制度の形成	多様な主体のサポーター登録	学識・有識者、各学区の代表者、事業者、各種団体、公募委員など様々な主体が集まり北区制60周年記念事業実行委員（54人）として、記念事業の実施や協賛金の募集に携わり、北区制60周年記念事業を支えていただくことになった。	地域力推進室
		2	不法投棄防止活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・パトロールや市民しんぶんによる啓発など地域住民、関係機関との連携による不法投棄防止活動の強化 ・一斉清掃の実施など地域連携型美化活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・北区不法投棄防止啓発合同パトロールの実施（11月） ・月間集中パトロール 11月（4回）、12月（10回） ・市民しんぶん区版へシリーズ記事の掲載 5月、6月、9月～3月号 ・不法投棄防止協議会の開催（7月、3月） 	地域力推進室
		3	「歩いて楽しいまち・北区」を実現する取組	地域の協力を得て新規事業「北区魅力再発見事業 また”きたく（北区）なる”探検」の実施	紫野学区において10月に実施した。参加者82名。	地域力推進室
		4	いざという時の避難所運営の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・広域を想定した避難所運営マニュアルを策定（15箇所） ・「北区災害対策に関わる大学・地域懇談会」での検討 	「北区災害対策に関わる大学・地域懇談会」などで検討し、中学校、高等学校、その他施設の避難所運営マニュアルを策定した（15箇所）。	地域力推進室
		5	子どもを安心して生み健やかに育てることのできるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「赤ちゃん誕生お祝い事業」「こんにちは赤ちゃん事業」の実施 ・「すくすく赤ちゃん広場」の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん事業 実施件数717件 ・すくすく赤ちゃん広場（10月） 参加者202人 ・赤ちゃん誕生お祝い訪問事業実施件数 100件 	福祉介護課、支援保護課、健康づくり推進課
		6	認知症サポートネットワーク事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援者向けの学習会の開催 ・認知症カフェ開設の検討 ・徘徊のある認知症高齢者に対応できる体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援者向け講習会「北区認知症特別講座」を開催（7月、参加者141人） ・認知症カンファレンス（毎月）、ケアマネージャー等介護職員向け講習会（5月、6月、10月、11月、2月、参加者約80人）の開催 ・徘徊に関するアンケート調査と徘徊対応ヒント集の発行（「おでかけ安心事業」） 	支援保護課
		7	北健康さっすプロジェクトの推進	食育の推進や感染症予防の視点も盛り込んだ保育園対象の出前講座を充実実施（3回開催）	錦綾幼稚園5歳児を対象に4回開催（7月、9月、10月、11月）、延べ参加者242人。	健康づくり推進課
		8	区民や大学生等の健康増進や疾病予防の推進	健康教室や出前講座、大学等と連携したHIV予防啓発事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教室を21回開催、延べ参加者数765人 ・北コミフェスタ：大学や北青少年活動センターと連携した啓発事業の実施（3月） 	健康づくり推進課
		9	北・食のS ² 推進事業	食品事業者を対象とした認証施設見学会実施（2回）、事例研修会（1回）、消費者研修会（1回）の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・認証制度研修会を2回開催（7月、9月）、延べ参加者数32人、3事業者が26年度認定事業者となる。 ・施設見学会を2回開催（8月、10月）、延べ参加者数15人 ・消費者研修会を1回開催（1月）、参加者21名 	衛生課
		10	原谷地域のまちづくり	「原谷地域まちづくり計画」に基づくまちづくり支援	<ul style="list-style-type: none"> ・道水路や公園の修繕や維持管理を実施。 ・まちづくり活動の側面的支援を実施。 	地域力推進室、建設局

基本方針		26年度重点取組			
		取組名	目標	実績	所属等
2 まちの発展を支える職員力の向上と財源の確保	その他重点取組	1 全庁きょうかん実践運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> きょうかんメッセージの発信 北区役所改革実践チームの活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 区長からのきょうかんメッセージを課長会で発表し、周知ポスターを各所属に掲示した（5月）。 計13回もの改革実践チーム会議を行い、平成27年度に、赤ちゃんが生まれた家庭に60周年の記念品を贈る「send a smile プロジェクト～北区から親子に笑顔を届けます～」を具体化した。 	全課
		2 市民対応サービスの向上	市民対応研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> 業務案内マニュアルの継続利用 庁内放送の活用などにより経常的に業務に関する情報を共有 	全課
		3 市税などの適正・公平な賦課と徴収率の向上	市税などに関する的確で分かりやすい説明と納付催告、滞納処分の執行	市税などについて、口座振替の勧奨（可能な場合）など、適切で分かりやすい説明と納付催告を行う一方、必要な場合は滞納処分の執行	市民税課、固定資産税課、納税課、福祉介護課、支援保護課、保険年金課
		4 職員のコンプライアンス意識の徹底	全職員・嘱託・臨時的任用職員を対象にした研修を年4回実施	全職員・嘱託・臨時的任用職員一人ひとりにコンプライアンスの浸透を図るため、各課で1回から6回の研修を実施した。	全課
		5 適正な業務執行の徹底	適切な事務処理の確認のため日常的な点検のほか監査を実施	適正な公金管理がなされているかチェックするため、区公金管理者による監査を実施した（2月）。	全課
		6 「真のワーク・ライフ・バランス」の推進	<ul style="list-style-type: none"> 職員の地域活動や社会貢献活動への参加意識の向上 時間外勤務を縮減 	ノー残業デーにおける職場パトロールの実施（7月）、安全衛生ニュースによるノー残業デーの周知（8月）などにより、時間外勤務時間数を前年費3%削減した。	全課
		7 ふるさと納税寄付金制度等の活用による財源確保	区制60周年を見据えた積極的かつ計画的な取組の実施	平成25年度実績を大幅に上回る54件1,600千円の寄付金を収入した。	地域力推進室